

2018年11月8日

2018年度 全難聴「要約筆記事業研修会」のご案内

一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
理事長 新谷 友良
要約筆記部長 宇田川芳江

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、当会の事業運営に格別のご尽力賜り、心から厚く御礼申し上げます。

全難聴では、要約筆記者事業に関わる方々が最低限必要な知識を学ぶことができる研修会を今年度も開催いたします。関係する方々に周知していただき、多くの方のご参加をお願いいたします。

記

1. 目的

聴覚障害者が、要約筆記の特質を理解したうえで要約筆記事業の現状を俯瞰し、地域における格差解消や要約筆記事業のさらなる拡充に取り組む力をつける。

2. 日時

2019年1月12日（土） 13時00分～17時00分
1月13日（日） 9時30分～15時00分

3. 会場

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」
〒422-8063 静岡市駿河区馬淵 1-17-1

4. 共催

一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
特定非営利活動法人 静岡県中途失聴・難聴者協会

5. 参加対象者

聴覚障害者及び要約筆記関係者

6. 募集人数 80名（先着順）

7. 研修会の主な内容

【1月12日】 企画：全難聴要約筆記部

1. 講演「通訳とは何か」

立教大学 准教授 松下佳世氏

（異文化コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科）

2. 講演「要約筆記における通訳性」

(特非) 全国要約筆記問題研究会 (全要研) 理事長 三宅初穂氏

【1月13日】 企画：全難聴・全要研要約筆記ワーキンググループ (WG)

1. 全難聴・全要研要約筆記 WG 設置の背景と経過

第1次 WG の協議と提言、第2次 WG での議論

2. 基調報告 「情報保障としての要約筆記と音声認識ソフトの活用」

全難聴理事長 新谷友良

3. 第2次 WG のまとめと今後の課題、意見交換、質疑応答など

8. 申込方法

- ① 申込用紙 (別紙1) を、11月15日 (木) までに全難聴の事務局へメールまたは F A X で送ってください。その際に、指定の郵便振替口座に受講料をご入金ください。
- ② 全難聴事務局にてご入金確認後、受付確認票をメールまたは F A X にてご連絡いたします。ご入金により受講受付が完了しますのでご注意ください。
なお、入金後のキャンセルについては返金できません。

9. 参加費 受講料 8, 0 0 0 円

10. その他

- ① 宿泊については、各自で申し込みをお願いします。
- ② 情報保障は、要約筆記、手話通訳、ヒアリンググループを用意します。
- ③ 研修会の開催要綱、別紙は全難聴の H P からダウンロードできます。

【全難聴HPアドレス】 <https://www.zennancho.or.jp/>

【全難聴HPQRコード】

- ④ 受講決定者は、受講にあたって研修内容をより理解する準備として、厚生労働省カリキュラム準拠「要約筆記者養成テキスト (上・下)」に目を通したうえでご参加ください。



- ⑤ 研修会場にて、全難聴発行書籍、報告書等の販売を行います。

- ⑥ 申し込み・問い合わせ

【全難聴事務局】

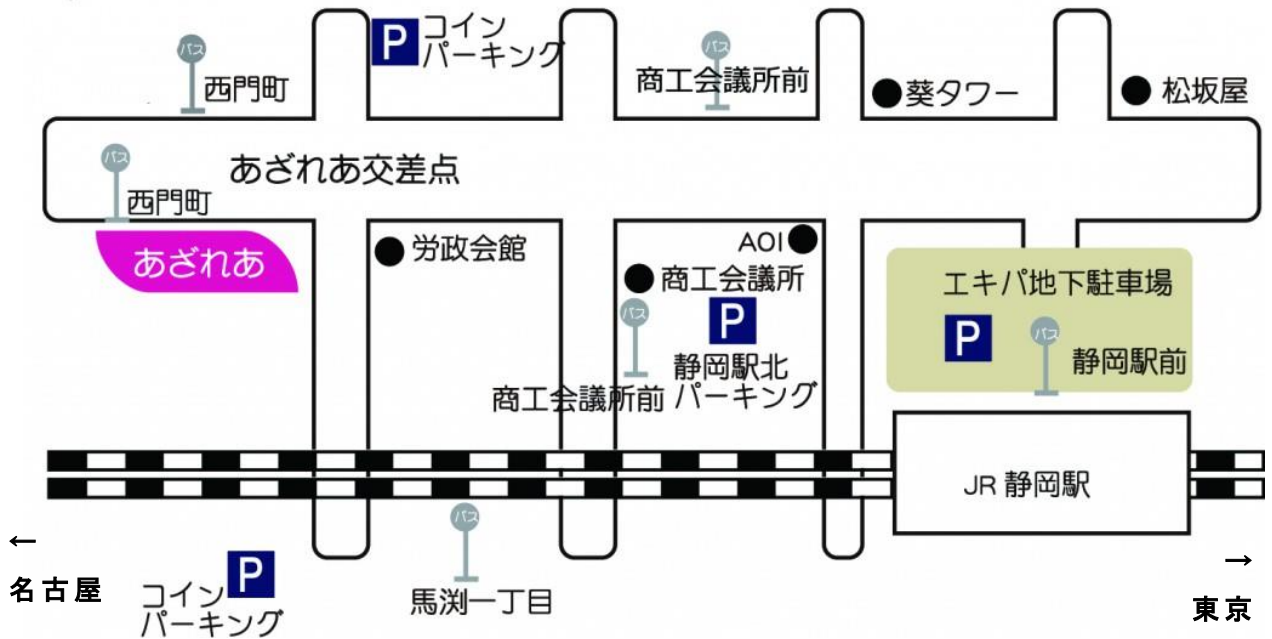
F A X 03-3354-0046 T E L 03-3225-5600

メール zennancho@zennancho.or.jp

〒162-0066 東京都新宿区市谷台町14番5号 MSビル市ヶ谷台1階

(会場地図)

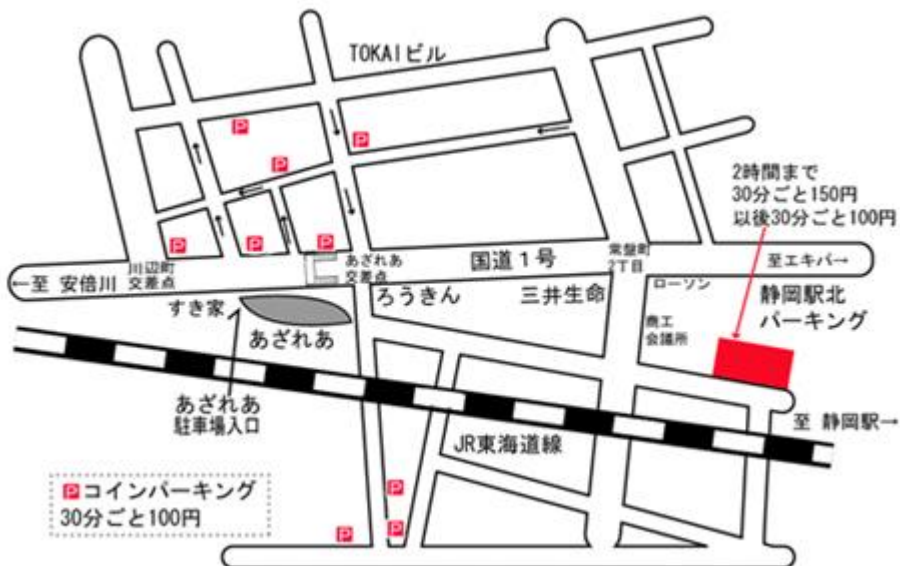
☆「あざれあ」までの案内☆



■車でお越しの場合

あざれあ駐車場について：一般のご来場者のご利用になれません。
部屋をお借りいただいた主催者様用に各部屋 2～6 台分ずつ（大ホールは 8 台）が用意されています。主催者様のご利用になれます。

【近隣駐車場】



※ 駐車場のほとんどが1時間 200 円のコイン・パーキングです